

# 第77回

# 日本心臓血管放射線研究会

## プログラム・抄録集



◇会 長: **東 将浩**

国立循環器病研究センター 放射線部  
〒565-8565 大阪府吹田市藤白台5-7-1  
TEL:06-6833-5012  
e-mail:support@jscvr.org

◇会 期: **2013年7月6日(土) 8:30～**

◇会 場: **千里ライフサイエンスセンター 5F ライフホール**

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2  
TEL:06-6873-2071  
<http://www.senrilc.co.jp/conference>

◇事務局: **慶應義塾大学医学部 放射線診断科**

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35  
TEL:03-5363-3836  
E-mail: jscvr@jscvr.org (担当 陣崎、島崎)

※研究会ホームページ: <http://www.jscvr.org/>

---

共 催

日本心臓血管放射線研究会  
バイエル薬品株式会社

## 幹事・世話人

### 幹事

栗林 幸夫	慶應義塾大学	[代表幹事]		
有澤 淳	ハイメディッククリニック WEST		似鳥 俊明	杏林大学
栗井 和夫	広島大学		濱田 星紀	仁泉会 MI クリニック
大瀧 誠	医療法人社団英世会クリニック 万願寺画像診断センター		林 宏光	日本医科大学
木村 文子	埼玉医科大学国際医療センター		原田 潤太	東京慈恵会医科大学附属柏病院
小林 泰之	聖マリアンナ医科大学		東 将浩	国立循環器病研究センター
齋藤 陽子	弘前大学		星 俊子	埼玉県立循環器・呼吸器病センター
坂本 一郎	長崎大学病院		松永 尚文	山口大学
佐久間 肇	三重大学医学部附属病院		望月 輝一	愛媛大学
高瀬 圭	東北大学		山口 敏雄	新百合ヶ丘総合病院
竹田 寛	三重大学		山田 哲久	日本赤十字社医療センター
田中 良一	岩手医科大学		横山 健一	杏林大学
富口 静二	熊本大学		吉岡 邦浩	岩手医科大学
内藤 博昭	国立循環器病研究センター		吉村 宣彦	新潟大学医歯学総合病院
陣崎 雅弘	慶應義塾大学	[事務局代表]		

### 世話人

天沼 誠	株式会社 Mobile Medical Imaging		阪口 昇二	松原徳洲会病院
天野 康雄	日本医科大学		佐久間 亨	東京慈恵会医科大学
安野 泰史	大同病院		末吉 英純	長崎大学
植田 琢也	聖路加国際病院		竹本 明子	日本大学医学部附属板橋病院
宇都宮大輔	熊本大学		立神 史稔	広島大学
大田 英揮	東北大学病院		東野 博	松山ハートセンターよつば循環器科クリニック
岡田 宗正	山口大学		兵頭 秀樹	札幌医科大学
奥田 茂男	慶應義塾大学		平井 伸彦	株式会社エムネス
加藤 憲幸	三重大学		堀 祐郎	昭和大学藤が丘病院
川上 剛	東京慈恵会医科大学		町田 治彦	東京女子医科大学東医療センター
吉川 公彦	奈良県立医科大学		松岡陽治郎	国立病院機構長崎医療センター
城戸 輝仁	愛媛大学		真鍋 徳子	北海道大学病院
汲田伸一郎	日本医科大学		森田 佳明	国立循環器病研究センター
黒木 一典	杏林大学		渡邊 絵里	東京女子医科大学附属成人医学センター
河野 淳	神戸大学附属病院			

## 第 77 回日本心臓血管放射線研究会 プログラム発送のご案内

拝啓

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

第 77 回日本心臓血管放射線研究会のプログラムができあがりしましたので、お送りいたします。多数の演題応募をいただき、ありがとうございました。演題を応募いただいた先生方、ご多忙にもかかわらず座長をご快諾いただきました先生方に深謝申し上げます。

今回は、日本心臓血管放射線研究会の単独開催となります。特別講演Ⅰでは、仙台厚生病院臨床検査センター部長（元 国立循環器病センター放射線診療部部長）の高宮誠先生に「心放研（日本心臓血管放射線研究会）の思い出と自分」を、特別講演Ⅱでは、国立循環器病研究センター心臓血管外科の藤田知之先生に「新時代に入った末期重症心不全に対する人工心臓治療と心臓移植」をご講演いただく予定です。教育講演では、山口大学大学院医学系研究科放射線医学分野講師の岡田宗正先生に「2 管球 CT を用いた肺灌流 CT 画像」でご講演をしていただきます。症例検討も従来どおり、出題施設と読影施設の先生方に事前にご準備をいただいております。ランチョンセミナーは、フィリップス社とシーメンス社に最新の情報をご提供していただきます。

盛り沢山なプログラムで、発表時間、討論時間は限られてはおりますが、研究会が円滑に進行いたしますよう先生方のご協力をお願い申し上げるとともに、活発なご討論をお願い申し上げます。

なお、研究会終了後には、ご参加の先生方に情報交換の場として懇親会を予定しております。お時間の許す先生方には奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

例年、大阪の夏は暑さの厳しい日が続きます。演者の先生方、座長の先生方におかれましても、ノーネクタイ、ノージャケットといった暑さに対応できる服装でお越しいただくよう、ご協力をお願いします。多数の先生方のご参加を、心からお待ち申し上げます。

敬具

平成 25 年 6 月 吉日

第 77 回日本心臓血管放射線研究会会長

東 将浩（国立循環器病研究センター 放射線部）

# ご案内

## 1. 総合受付

1) 日 時：2013年7月6日（土）8：00～

2) 場 所：千里ライフサイエンスセンター 5F ロビー

3) 参加費：¥5,000（コメディカル：¥1,000）

引き換えにネームタグ（兼出席証明・領収証）をお渡しします。

※ 会期中、常に参加証をご着用ください（参加証を着用されない方は入場をお断りいたします）。

4) 情報交換会費：¥1,000

研究会終了後、情報交換会を予定しています。奮ってご参加ください。

5) クールビズをお願い

学会ご参加にあたり、盛夏の大阪の気温、電力事情の影響もあり、クールビズでのご参加を推奨いたします。

## 2. 一般演題

1) 座 長

セッションの終了時刻を厳守いただくようお願いいたします。

質疑は1演題2分を目安としますが、セッション内での時間配分はお任せします。

2) 発表者

- ・一般演題の発表時間は**7分**、症例報告は**5分**（演題番号の前に※のついた演題）、討論はいずれも**2分**でお願いします。時間を厳守してください。
- ・発表の30分前までに5Fロビーの「PC受付」にてデータ受付をお済ませください。
- ・本学会での口演発表は、すべてPC発表となっております。35mmスライドやOHP、ビデオテープでの発表はできません。
- ・発表時間の10分前までに、会場左前方の「次演者席」にご着席ください。
- ・登壇と同時にスライドショーの1ページ目を主催者側で表示いたします。プレゼンテーションは、舞台上のキーボードとマウスを使用して、発表者ご自身で操作してください。画面は舞台上のモニターでも確認できます。

3) データ作成方法

- ・プレゼンテーション作成ソフトは、Windows版PowerPoint（バージョン2003以降）を使用してください。文字、段落のくずれ、文字化け、表示されないなどのトラブルを避けるため、文字フォントは、Windows標準のものをご使用ください。  
日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝  
英語：Times New Roman、Arial、Arial Black、Arial Narrow、Century、Century Gothic、Courier New、Georgia
- ・動画の解像度は、XGA（1024×768）です。解像度がこれより大きい場合は、画面の周囲が切れてしまうことがありますのでご注意ください。
- ・お持ち込みいただけるメディアは、CD-R（CD-RW不可）、もしくはUSBフラッシュメモリーです。
- ・CD-Rへの書き込みの際は、ファイナライズ（使用したファイルを閉じる）作業を必ず行ってください。この作業が行われなかった場合は、データを作成したPC以外で開くことができなくなることがあります。あらかじめ、CD-Rを作成したPC以外でもデータを開くことができることをご確認ください。
- ・メディアには、当日発表されるデータ以外のデータは入れないようにしてください。データのファイル名には、演題番号（半角）に続き、発表者の氏名（漢字）を必ず入れてください。
- ・動画をご使用の場合は、PowerPointとのリンク状態を保つため、動画ファイルも同じフォルダに保存してください。ファイル形式は、Windows Media Playerで動作するファイル形式（推奨：WMV形式）をご使用ください。（AVI形式はCODECによって再生できない場合があります。）

- ・動画をご使用の場合は、ご自身のPCをお持ち込みいただくことをお勧めいたします。また、音声はご使用できません。
- ・不意のアクシデントに備え、必ずバックアップデータをご持参ください。PCに取り込んだ発表データは、主催者で責任をもって消去いたします。
- ・Macintoshでプレゼンテーションデータを作成される方は、ご自身のPCをお持ち込みください。
- ・PCをご持参される方は、外部出力ディスプレイが可能であることを必ずご確認ください。また、バッテリー切れを防ぐため、電源アダプターをご持参ください。お持ち込みPCの外部モニター出力端子の形状を必ず確認し、必要な場合は、接続用の端子をご持参ください。接続は、Mini D-sub15ピン3列コネクタとなります。(ジョイントコネクタも発表者ご本人がお持ちください。)

#### 4) プログラム、抄録の掲載

- ・プログラムは研究会ホームページに2013年6月6日（木）から掲載します。
- ・抄録は研究会終了後に会員専用ページに掲載します。  
ホームページへの掲載を許可いただいていない演題については、演題名・発表者名・所属のみ掲載します。なお、閲覧にはアカウントが必要ですので、会員登録（無料）をお済ませください。登録後、専用アカウントをメールにて配信します。
- ・画像を除く抄録は、日獨医報（バイエル薬品発行）に後日掲載します。

### 3. 特別講演

演題名：心放研（日本心臓血管放射線研究会）の思い出と自分  
座長：内藤博昭先生（国立循環器病研究センター 病院長）  
講師：高宮 誠先生（仙台厚生病院 臨床検査センター）

演題名：新時代に入った末期重症心不全に対する人工心臓治療と心臓移植  
座長：東 将浩先生（国立循環器病研究センター 放射線部）  
講師：藤田知之先生（国立循環器病研究センター 心臓血管外科）

### 4. 教育講演

演題名：2管球CTを用いた肺灌流CT画像  
座長：有澤 淳先生（ハイメディッククリニックWEST）  
講師：岡田宗正先生（山口大学医学部 放射線科）

### 5. 幹事会

日時：2013年7月5日（金）19：00～20：30  
場所：千里阪急ホテル 西館3F 梅・桃の間

### 6. 世話人会

日時：2013年7月6日（土）11：30～12：00  
場所：千里ライフサイエンスセンター 501・502

### 7. 症例検討会

日時：2013年7月6日（土）15：55～16：35  
司会：吉村宣彦先生（新潟大学医歯学総合病院 放射線部）  
出題施設：熊本大学・東北大学  
読影施設：広島大学・慶應義塾大学  
※会場前ロビーにて出題症例を供覧します。

## ご案内

### 8. ランチョンセミナー

日 時：2013年7月6日(土) 12:10～13:00

座 長：濱田星紀先生（仁泉会 MIクリニック）

#### ランチョンセミナー 1

演題名：逐次近似画像再構成法における心臓CT検査への期待

講 師：早坂和人（株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン  
営業本部関西ブロックCTモダリティスペシャリスト）

共 催：株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

#### ランチョンセミナー 2

演題名：心臓血管領域におけるシーメンスCT最新技術

講 師：谷川 光（シーメンス・ジャパン株式会社 イメージング&セラピー事業本部  
CTビジネスマネジメント部）

共 催：シーメンス・ジャパン株式会社

### 9. 情報交換会

日 時：2013年7月6日（土）16:50～18:30

場 所：千里ライフサイエンスセンター 5F Port5

※総合受付にて会費¥1,000をお支払いください。

### 10. 次回開催案内

【第78回日本心臓血管放射線研究会】

会 長：小林泰之先生（聖マリアンナ医科大学）

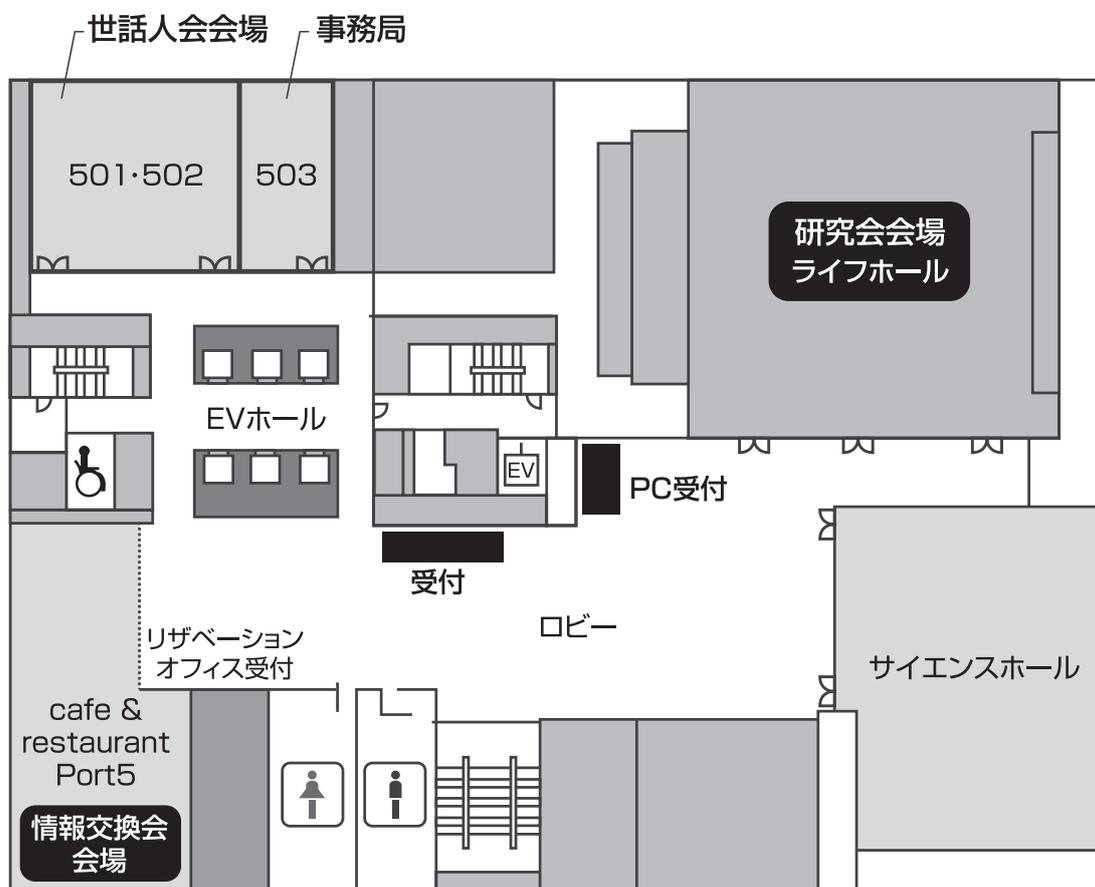
会 期：2014年1月25日（土）

会 場：北九州国際会議場（小倉）

※第24回日本心臓血管画像動態学会（1月24日～25日）と併催

11. 会場案内図

千里ライフサイエンスセンター 5F



2013年7月6日(土)

研究会会場(ライフホール)		501・502
8:30	8:30~8:35 開会の挨拶 東 将浩(国立循環器病研究センター)	
9:00	8:35~9:11 セッション1 CT(肺循環、冠動脈) 1~4 座長:宇都宮大輔(熊本大学)	
	9:12~9:48 セッション2 CT(心筋、他) 5~8 座長:立神史稔(広島大学)	
10:00	9:49~10:25 セッション3 核医学、他 9~12 座長:東野 博(松山ハートセンターよつば循環器科クリニック)	
	10:25~10:35 休憩	
11:00	10:35~11:00 特別講演Ⅰ「心放研(日本心臓血管放射線研究会)の思い出と自分」 座長:内藤博昭(国立循環器病研究センター) 講師:高宮 誠(仙台厚生病院)	
	11:00~11:30 教育講演「2管球CTを用いた肺灌流CT画像」 座長:有澤 淳(ハイメディッククリニックWEST) 講師:岡田宗正(山口大学)	
		11:30~12:00 世話人会
12:00	12:00~12:10 休憩	
13:00	12:10~13:00 ランチョンセミナー 座長:濱田星紀(仁泉会 MIクリニック) 1:逐次近似画像再構成法における心臓CT検査への期待((株)フィリップスエレクトロニクスジャパン) 2:心臓血管領域におけるシーメンスCT最新技術(シーメンス・ジャパン株式会社)	
	13:00~13:10 休憩	
	13:10~13:30 事務局連絡 栗林幸夫(慶應義塾大学)	
14:00	13:30~14:15 特別講演Ⅱ「新時代に入った末期重症心不全に対する人工心臓治療と心臓移植」 座長:東 将浩(国立循環器病研究センター) 講師:藤田知之(国立循環器病研究センター)	
	14:15~14:25 休憩	
15:00	14:25~15:01 セッション4 MRI(冠動脈、心筋) 13~16 座長:渡邊絵里(東京女子医科大学附属成人医学センター)	
	15:02~15:44 セッション5 症例報告 17~22 座長:大田英揮(東北大学)	
16:00	15:44~15:55 休憩	
	15:55~16:35 症例検討会 司会:吉村宣彦(新潟大学医歯学総合病院)	
	16:35~16:40 閉会の挨拶 第78回日本心臓血管放射線研究会会長:小林泰之(聖マリアンナ医科大学)	
17:00		
	16:50~18:30 情報交換会	
18:00		



# プログラム

# プログラム

開会の挨拶 8:30~8:35

東 将浩(国立循環器病研究センター)

セッション1 CT (肺循環、冠動脈) 8:35~9:11

座長 宇都宮大輔(熊本大学)

## 1 COPD患者におけるDual-energy CTを用いたlung PBVの定量的評価

○小池玄文<sup>1)</sup>、末吉英純<sup>1)</sup>、芦澤和人<sup>1)</sup>、坂本一郎<sup>1)</sup>、上谷雅孝<sup>1)</sup>、工藤 崇<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>長崎大学病院・放射線科 <sup>2)</sup>長崎大学病院・原研放射

## 2 256スライスMDCTを用いた冠動脈CTAとATP負荷ダイナミック心筋血流CTによる冠動脈狭窄評価

○川口直人、城戸輝仁、田邊裕貴、横山らみ、松田卓也、中村壮志、西山香子、城戸倫之、宮川正男、望月輝一

愛媛大学医学部・放射線科

## 3 2管球搭載型CTを用いた冠動脈CTAの至適再構成心位相と心拍数との関係について：複数心位相の評価

○堀井陽祐<sup>1)</sup>、木村元政<sup>2)</sup>、池田洋平<sup>1)</sup>、佐藤 卓<sup>1)</sup>、吉村宣彦<sup>1)</sup>、青山英史<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>新潟大学・放射線科 <sup>2)</sup>新潟大学・医学部保健学科

## 4 320列面検出器CT (0.275sec/rot.) と冠動脈解析ソフトを用いた自動解析 Coronary CT-Angiography (CCTA)

○石田和史<sup>1)</sup>、小林泰之<sup>2)</sup>、信澤 宏<sup>1)</sup>、塚本喜昭<sup>3)</sup>、壬生倉洋介<sup>4)</sup>、小川晋久<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>石心会 川崎幸病院・放射線科 <sup>2)</sup>聖マリアンナ医科大学・放射線医学講座

<sup>3)</sup>石心会 川崎幸病院・循環器科 <sup>4)</sup>石心会 川崎幸病院・救急・総合診療科

セッション2 CT (心筋、他) 9:12~9:48

座長 立神史稔(広島大学)

**5 CTによる心筋細胞外液分画の定量評価：正常例での検討**

○栗田仁衣、北川覚也、伊藤達郎、永澤直樹、中嶋 寛、中森史郎、石田正樹、佐久間肇  
三重大学医学部附属病院・放射線診断科

**6 CTによる心筋細胞外液分画の定量評価：陳旧性心筋梗塞症例での検討**

○栗田仁衣、北川覚也、伊藤達郎、永澤直樹、中嶋 寛、中森史郎、石田正樹、佐久間肇  
三重大学医学部附属病院・放射線診断科

**7 GSI Cardiacと通常的心臓CTにおける被曝と画像ノイズの比較：ファントム実験による検討**

○町田治彦、田中 功、福井利佳、岩崎 翼、沈 雲、石川拓也、館 悦子、上野恵子  
東京女子医科大学東医療センター・放射線科

**8 GSI Cardiac を用いた単色X線等価画像における画像コントラストに関する基礎検討**

○福井利佳、田中 功、周東太久馬、岩崎 翼、沈 雲、町田治彦、上野恵子  
東京女子医科大学東医療センター・放射線科

## プログラム

セッション3 核医学、他 9:49~10:25

座長 東野 博(松山ハートセンターよつば循環器科クリニック)

### 9 サイノグラムを用いた心筋外除去画像自動作成プログラムの検討

○木本涼太<sup>1)</sup>、長廣和也<sup>1)</sup>、田中政行<sup>1)</sup>、中村祐也<sup>1,2)</sup>、勝田 昇<sup>2)</sup>、白石慎哉<sup>3)</sup>、吉田守克<sup>3)</sup>、  
阪口 史<sup>3)</sup>、冨口静二<sup>4)</sup>、山下康行<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup>熊本大学大学院・保健学教育部 <sup>2)</sup>熊本大学医学部附属病院・診療放射線技術部門

<sup>3)</sup>熊本大学医学部附属病院・放射線診療部門 <sup>4)</sup>熊本大学大学院・生命科学研究部

### 10 負荷時201TI心筋血流SPECTにおける負荷時心筋摂取率を用いた検討

○長廣和也<sup>1)</sup>、木本涼太<sup>1)</sup>、中村祐也<sup>1,2)</sup>、田中政行<sup>1)</sup>、勝田 昇<sup>2)</sup>、白石慎哉<sup>3)</sup>、吉田守克<sup>3)</sup>、  
阪口 史<sup>3)</sup>、冨口静二<sup>4)</sup>、山下康行<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup>熊本大学大学院・保健学教育部 <sup>2)</sup>熊本大学医学部附属病院・診療放射線技術部門

<sup>3)</sup>熊本大学医学部附属病院・放射線診療部門 <sup>4)</sup>熊本大学大学院・生命科学研究部

### 11 64列MDCT angiographyと3T MR angiography を用いたAdamkiewicz動脈の術前同定

○高木英誠<sup>1)</sup>、大田英揮<sup>1)</sup>、高瀬 圭<sup>1)</sup>、齋木佳克<sup>2)</sup>、高橋昭喜<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>東北大学病院・放射線診断科 <sup>2)</sup>東北大学病院・心臓血管外科

### 12 心臓の三次元解剖を学ぶ教材としてのHand-made Teapotモデルの考案

○平崎裕二<sup>1)</sup>、清野雄介<sup>2)</sup>、岡部正隆<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>東京慈恵会医科大学・解剖学講座 <sup>2)</sup>東京女子医科大学・麻酔科学教室

<コーヒー・ブレイク>

特別講演 I 10:35~11:00

座長 内藤博昭(国立循環器病研究センター)

### 「心放研（日本心臓血管放射線研究会）の思い出と自分」

高宮 誠(仙台厚生病院)

教育講演 11:00~11:30

座長 有澤 淳(ハイメディッククリニックWEST)

### 「2管球CTを用いた肺灌流CT画像」

岡田宗正(山口大学)

世話人会 11:30~12:00

栗林幸夫(慶應義塾大学)

ランチョンセミナー 12:10~13:00

座長 濱田星紀(仁泉会 MIクリニック)

**ランチョンセミナー 1: 「逐次近似画像再構成法における心臓CT検査への期待」**

早坂和人(株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン 営業本部関西ブロックCTモダリティスペシャリスト)  
共催:株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

**ランチョンセミナー 2: 「心臓血管領域におけるシーメンスCT最新技術」**

谷川 光(シーメンス・ジャパン株式会社 イメージング&セラピー事業本部 CTビジネスマネジメント部)  
共催:シーメンス・ジャパン株式会社

事務局連絡 13:10~13:30

栗林幸夫(慶應義塾大学)

特別講演Ⅱ 13:30~14:15

座長 東 将浩(国立循環器病研究センター)

**「新時代に入った末期重症心不全に対する人工心臓治療と心臓移植」**

藤田知之(国立循環器病研究センター)

## プログラム

セッション4 MRI (冠動脈、心筋) 14:25~15:01

座長 渡邊絵里(東京女子医科大学附属成人医学センター)

### 13 超解像画像処理 (Super Resolution) は冠動脈MRAの診断能を改善するか

○宇野美緒、中山良平、石田正樹、伊藤達郎、後藤義崇、永田幹紀、北川覚也、佐久間肇  
三重大学医学部附属病院・放射線診断科

### 14 ATP負荷Tagging MRIを用いた心筋strainの検討

○中村壮志、城戸倫之、田邊裕貴、横山らみ、松田卓也、川口直人、西山香子、  
城戸輝仁、宮川正男、望月輝一  
愛媛大学医学部・放射線科

### 15 心臓MRI検査を用いた放射線治療後の心筋変化の検出

○梅澤 玲<sup>1)</sup>、高瀬 圭<sup>2)</sup>、大田英揮<sup>2)</sup>、高浪健太郎<sup>2)</sup>、金田朋洋<sup>2)</sup>、神宮啓一<sup>1)</sup>、高橋昭喜<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>東北大学医学部・放射線治療科 <sup>2)</sup>東北大学病院・放射線診断科

### 16 Whole-Heart Coronary MRA (WHCMRA)における超解像度技術の有用性

○中山良平、石田正樹、伊藤達郎、宇野美緒、永田幹紀、北川覚也、佐久間肇  
三重大学医学部附属病院・放射線診断科

---

## ※17 心室中隔欠損に合併した冠動脈右室瘻の1例

○赤羽明生、田中良一、吉岡邦浩

岩手医科大学医学部・放射線医学講座

## ※18 急性期にT2強調画像で心筋が高信号を示した周産期心筋症の一例

○西井達矢<sup>1)</sup>、河野 淳<sup>2)</sup>、茂真由美<sup>3)</sup>、高峰佐智子<sup>3)</sup>、藤原 征<sup>3)</sup>、田中秀和<sup>3)</sup>、杉村和朗<sup>1)</sup><sup>1)</sup>神戸大学大学院医学研究科・内科系講座放射線医学分野 <sup>2)</sup>神戸大学附属病院・放射線科<sup>3)</sup>神戸大学大学院医学研究科・内科学講座循環器内科学分野

## ※19 条件付きMRI対応の植込み型心臓ペースメーカー留置後に心臓MRIで心筋精査を行った症例について

○静 毅人<sup>1)</sup>、小林紘生<sup>1)</sup>、岩瀬晴香<sup>1)</sup>、小林洋明<sup>1)</sup>、柳澤三朗<sup>1)</sup>、齋藤章宏<sup>1)</sup>、福田延昭<sup>1)</sup>、  
広井知歳<sup>1)</sup>、佐々木豊志<sup>1)</sup>、根岸 幾<sup>2)</sup><sup>1)</sup>独立行政法人 国立病院機構 高崎総合医療センター・循環器内科<sup>2)</sup>独立行政法人 国立病院機構 高崎総合医療センター・画像診断センター

## ※20 MRI対応ペースメーカー留置後に心臓MRIにてフォローされた心サルコイドーシスの1例

○田邊裕貴<sup>1)</sup>、城戸倫之<sup>1)</sup>、中村壮志<sup>1)</sup>、西山香子<sup>1)</sup>、川口直人<sup>1)</sup>、河野珠美<sup>2)</sup>、城戸輝仁<sup>1)</sup>、  
宮川正男<sup>1)</sup>、大木元明義<sup>2)</sup>、望月輝一<sup>1)</sup><sup>1)</sup>愛媛大学医学部附属病院・放射線診断科 <sup>2)</sup>愛媛大学医学部附属病院・循環器内科

## ※21 巨細胞性心筋炎の一例；心臓MRIと病理所見の関連性について

○岡野奈々美<sup>1)</sup>、中埜信太郎<sup>2)</sup>、渡邊祐亮<sup>1)</sup>、高橋正洋<sup>1)</sup>、筋野容守<sup>2)</sup>、西村重敬<sup>2)</sup>、  
木村文子<sup>1)</sup><sup>1)</sup>埼玉医科大学 国際医療センター・画像診断科 <sup>2)</sup>埼玉医科大学 国際医療センター・心臓内科

## ※22 絶食プロトコールと低糖食プロトコールの18F-FDG PET検査を施行した心サルコイドーシス症例

○小山恵子<sup>1)</sup>、小平明果<sup>1)</sup>、外山卓二<sup>2)</sup>、星崎 洋<sup>2)</sup>、大島 茂<sup>2)</sup>、樋口徹也<sup>3)</sup>、対馬義人<sup>3)</sup><sup>1)</sup>群馬県立心臓血管センター・放射線科 <sup>2)</sup>群馬県立心臓血管センター・循環器内科<sup>3)</sup>群馬大学医学部附属病院・画像核医学・画像診療部

&lt;コーヒー・ブレイク&gt;

## プログラム

症例検討会 15:55~16:35

司会 吉村宣彦(新潟大学医歯学総合病院)

出題施設

読影施設

熊本大学

広島大学

東北大学

慶應義塾大学

閉会の挨拶 16:35~16:40

第78回日本心臓血管放射線研究会会長  
小林泰之(聖マリアンナ医科大学)

情報交換会 16:50~18:30